

【校長挨拶】

ごあいさつ

校長 阿部 恒幸

4月の8日、9日にかろうじて入学式、始業式を実施して以来休校が続いていますが、生徒の皆さんお元気でしょうか？見守る保護者の皆様も、この先学校がどうなって行くのか、子どもたちの生活がどうなって行くのかご心配のことと思います。

TVや新聞のニュースで報じられているとおり、本校ではPC1人1台環境を他校に先んじて導入していたことを生かして、4月20日から中2・3、高2・3年生向けのオンライン授業を展開しております。朝のSHRの健康観察から始まって、午前中は通常どおりの50分授業を4コマ展開し、午後は組担任が盛んに個人面談を行っています。私も一日に何回か校内を巡回してみますが、誰もいない教室から教員の大きな声がたくさん聞こえてきます。不思議な光景ではありますが、教員はみな池上氏や林氏になろうと頑張っているようです。

通常の授業に比べれば効果は限定的かも知れませんが、普段は「勉強なんて」と言っていた子どもたちの中にも「勉強がしたい」という気持ちが芽生えた子どももいることでしょうし、面談で聞かれたように何より「生活リズムが戻った」ことの効果が大きいように思います。また、教員の「より分かりやすく授業をデザインする」という授業改善の動きに拍車がかかったのもオンライン授業の効果と言えるでしょう。

中1、高1の生徒・保護者の皆様にはご不便をお掛けしておりますが、間もなくPCが納品されますので、早速設定等の機会を持って準備を整え、在校生同様の体制を作りたいと思っております。今しばらくお待ち願います。

東北学院は、失敗を恐れず新たな取組にチャレンジして行く学校に更に変貌を遂げて行きます。

保護者の皆様には、この方針をご理解の上、変わらずご支援ご協力をいただきますようお願い申し上げます。



【新任教員（専任）挨拶】

岡本 恭介（情報）

今年度から東北学院中学校・高等学校で勤務することになりました岡本 恭介（おかもと きょうすけ）と申します。高校1年生の副担任で担当教科は情報を受け持ち、部活動は陸上競技部顧問になりました。

みなさんは「情報」という教科について、どのようなイメージを持たれますか？「コンピュータを学んだり、最新の情報技術について学んだりするもの？」「AI・人工知能やビッグデータについて学んだりするもの？」確かに、そのような内容について学ぶ部分もあります。ただ、それ以外にも「そもそも情報って何だろう？」という『情報』そのものについて学ぶ教科でもあります。

現在、コロナウイルスの影響により、様々な情報が飛び交っています。それらの情報に惑わされないように「どのような情報を受け取り」「どのような情報を発信する」といったことが、とても重要視されています。大変な時期ではありますが、みなさんとこのような『情報』について考えつつ、共に学んでいきたいと思っています。どうぞよろしくお願ひいたします！

【新任教員（常勤講師）挨拶】

遠藤 梢美（養護）

2年ぶりに着任しました養護教諭の遠藤梢美と申します。離れている間、保育園で勤務し、改めて人の成長に思いを馳せる機会をいただきました。この学校に集ってくれた生徒さんと支えてくださる方々に感謝しながら、今と未来に丁寧に寄り添い、共に成長していきたいと思ひますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

佐々木賢之介（数学）

今年度着任いたしました、佐々木賢之介と申します。中学1年に所属し、数学を担当いたします。授業では生徒とたくさん対話することを心がけながら、生徒同士の学び合い活動が活発になるようサポートしてまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

玉蟲 治茂（社会）

今年度、常勤講師として着任いたしました、玉蟲 治茂（たまむし はるしげ）と申します。高校3学年に所属し、授業では高校2学年の地理、高校3学年の政治経済を担当しています。部活動では、硬式野球部の顧問を務めます。東京とは別の私自身のもう一つのルーツである仙台の、伝統ある東北学院中高に勤務できることを嬉しく思ひます。世界的に不安な情勢が続くなか、「危険の存在するところ、救いもまた育つ」という言葉にあるように、苦しい状況にあっても自分が今ここにいる意味や価値を見出すために、積極的に目の前の仕事に取り組むつもりです。よろしくお願ひいたします。

【1月～4月の学校行事と活動報告】

○中高入試

本校では、1月に「中学校前期入試」「高校推薦入試」「中学校後期入試」、2月に「高校一般入試A日程」「高校一般入試B日程」の5つの入試を行っています。在校生は自宅学習も多くなりますが、大切な後輩の入学に向けた準備を、「手伝ひ生徒」として協力してもらいながら行っています。

○天文台学習（中学校1年生）

2月14日（金）「身近な天体の観測を通して、地球の運動について考察するとともに、宇宙について認識を深める。」を目的に 中1学年が天文台学習（仙台市天文台）を実施しました。展示物での学習、望遠鏡での天体観測、プラネタリウム学習などを通し、地球や太陽系、宇宙のしくみ、天体望遠鏡のしくみ、宇宙の魅力を学ぶことができ充実した一日になりました。



○予餞会（中学・高校）

卒業式の前に、中・高それぞれの予餞会が開催されました。在校生から卒業生への感謝の言葉や、卒業生から後輩へのメッセージ、卒業生の活躍を映像で振り返るなど、寂しさと笑い、感動を共にするすばらしい一時になりました。



○中学校卒業式・高校卒業式

中学校は179名、高校は345名の卒業生が巣立っていきました。今年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止策を実施し、どちらの卒業式も生徒は教室で参加し、保護者や来賓は出席しない形で行われました。4月からはいよいよ新しいステージへ。先の読めない状況ではありますが、卒業生の前途に祝福あれ！



○入学式

中学生 158 名、高校生 314 名が晴れの日を迎えました。今年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止策を実施し、生徒は教室で参加し、保護者や来賓は出席しない形で行われました。いきなり休校になってしまい、不安定なスタートとなってしまいました。みんなで力を合わせて乗り切っていきましょう。がんばれ！新入生！



○オンライン授業実施について

3月から長い休校が続いています。本校ではPC 1人1台環境を活かし、4月20日から1日4時間のオンライン授業を始めました（対象は今のところ中2、中3、高2、高3）。生徒も教員も初めてのことで、とまどいながら、試行錯誤しながらの授業です。これで学校のすべてを代行できるわけではありませんが、生徒の規則正しい生活習慣や学習習慣の確立、クラスの仲間とのつながり等に少しでもプラスになれば幸いです。

